

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

	コード	名 称		コード	名 称
事業名	309	障害者福祉一般経費	会計	01	一般会計
			款	03	民生費
基本施策	5	障がいのある人の自立した生活を支える	項	01	社会福祉費
			目	04	障害福祉費
担当部課名	青山支所 健康福祉課		細目	101	障害者福祉一般事業
作成者氏名	奥田 充法	連絡先	細々目	01	障害者福祉一般事業
		52-3228			

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	身体・知的障がい者(児)とその家族 身体障がい者関係団体	外出機会の確保及び生活の利便性の向上を図る
本年度事業内容	タクシー料金・自動車燃料の助成、福祉団体や心身障がい児等訓練施設通園費の助成と一般事務	
根拠法令・要綱等		

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.5	0.5	0.5
	人件費合計(A)	3,600	3,600	3,600
②支出内訳(千円)	事業費(B)	1,491	124	124
	委託料			
	扶助費	742		
	その他	749	124	124
合計(A+B)		5,091	3,724	3,724
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財			
一般財源	5,091	3,724	3,724	
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
タクシー料金助成	人	15	25	25			
自動車燃料費助成	人	113	203	203			
心身障がい者福祉運営対策補助	千円	684					
心身障がい児等訓練施設通園費助成	千円	100					

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
タクシー料金・自動車燃料券利用率	$\frac{\text{タクシー料金・自動車燃料券利用者}}{\text{タクシー料金・自動車燃料券発行者数}}$	%	100 目標 (100)	100	100
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

平成18年4月から施行された障害者自立支援法に基づき設置された障害者相談支援センターとの連携を深め、各種サービスを円滑に提供する体制を確立しなければならない。また、障害者自立支援法に基づく各種サービスについて、各自治体の裁量により実施される事業が多いため、市の方針を早急に決定しなければならない。

評価	必要性	4	障がい者手帳を持つ市民は5,000人を上回っており、障がいの重複化・多様化の傾向にあり、障がいに関する各種サービスを円滑に提供することにより、障がい者福祉の増進に寄与でき、支所での機能は効果が大きい。 <th>総合評価</th>	総合評価
	有効性	4		A
	達成度	3		
	効率性	3		